

池キャンパスのインフラ整備状況

平成29年2月22日現在

インフラ項目	詳細	内容
上下水道	上水道	屋上タンクに16トン(16000リットル) 残存量は停電後も使用可能
	雑用水	なし
	飲料水	500mlの飲料水 1,000人3日分(詳細は「食料備蓄状況及び分置状況」参照)
電気	自家発電	避難誘導灯のみ、時計も止まる。ポータブル発電機、ガソリン1台、LPガス2台。
医療ガス	500l酸素ボンベ	基礎看護実習室準備室に5本
	7000l酸素ボンベ1本	看護学部棟地下エレベーター横→基礎看護実習室の西側ベッドの中央配管アウトレットへ(停電時も使用可)
LPガス	50Kgボンベ	看護学部棟地下駐車場西 32本 カフェテリア北 14本
通信	内線電話	停電後、学内の交換機内の電池で2時間利用可能 (電池が健全なら3時間)
	外線電話	停電後、交換機電池切れ後も通話できるのは、特定の直通外線電話機4台のみ(外部への電話線がつながっているとき) 番号は下記の別表
	インターネット	池および永国寺、それぞれ独立してインターネットに接続
	トランシーバー	平成24年度12台購入、これまでの15台は永国寺用、一次避難所に各1台 基礎看護実習室に演習用7台 フル充電で30時間, 単四×3本で35時間 CH2: 学内通信用、 CH9: 医療センターとの通信用 MCAキャンパス間無線(池1台、永国寺1台、香美1台)
	PHS	医療センターとの標準通信手段: センターPHS: 2178、2179 本部設置PHS: 7993 PHS電源: 総務企画部に常時設置
施設設備	建物の構造	耐震
	エレベーター	P波感知自動停止・復旧は業者
備蓄	食料	県立大学として(池) アルファ化米600名3日分(6,000食)
	生活物資	県立大学として(池): アルミブランケット1,400枚、排便袋3,000枚、軍手500組
	医療資機材(整備中)	

停電時通話可能な直通電話(設置場所は平時)

外線番号	内線番号	設置場所 (平時)
088-847-8700	6110	本部棟1階受付
088-847-8701	6111	本部棟1階次長デスク
088-847-8670	6143	本部棟1階ワクワクデスク
088-847-8671	6144	本部棟1階ワクワクデスク

※電話交換機内蔵バッテリー(約2時間稼働)が切れた際にも使用可能回線